

2019年度事業報告

1. 研究広報事業

(1) 講演会の開催

沖縄の地域振興に資する時宜を得た課題や、沖縄の自然・歴史・文化に関する優れた研究を適宜取り上げ、専門家を招いて研究会を開催し、その内容を『沖縄協会だより』に収録して関係各方面の参考に供した。

演題：「沖縄観光の現状と将来展望」

講師：下地芳郎 氏（一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー会長）

〔『沖縄協会だより』第15号に収録〕

(2) 第41回沖縄研究奨励賞

沖縄の地域振興及び学術振興に貢献する新進の沖縄研究者の発掘をめざす第41回沖縄研究奨励賞は、選考委員会により最終選考された下記の3名を受賞者に決定し、賞状及び研究助成金を贈呈した。本事業は、7月15日から全国の報道機関、学協会、その他研究機関等の協力を得て推薦応募を開始。9月末日締切りまでに全国から16件の応募があった。1月23日那覇市内のパシフィックホテル沖縄で学術関係、沖縄総合事務局、沖縄県等県内各団体の関係者約80人の出席のもと、贈呈式・受賞記念講演・祝賀会を行った。なお、本年度受賞者の授賞理由並びに各種資料を整理して『沖縄協会だより』第14号（2019年12月発行）に収録し、また、第15号（2020年3月発行）に贈呈式・受賞記念講演会要旨を収録して関係各方面に提供した。

自然科学部門受賞者

富永 篤 氏（琉球大学教育学部・准教授）

研究題目：「沖縄における両生類の系統分類および生物地理に関する研究」

自然科学部門受賞者

西辻 光希 氏（沖縄科学技術大学院大学マリンゲノミクスユニット・研究員）

有本 飛鳥 氏（広島大学大学院統合生命科学研究科附属臨海実験所・助教）

研究題目：「沖縄県特産の海藻類ゲノムに関する研究」

社会科学部門受賞者

山本 章子 氏（琉球大学人文社会学部国際法政学科・講師）

研究題目：「日米地位協定と沖縄」

(3) 資料室の整備

沖縄平和祈念堂管理事務所に設置した資料室の整備充実に努めた。東京事務所においての閲覧・貸出は、平和祈念堂から資料を取寄せて対応した。なお、各方面から寄贈された沖縄関係資料を受け入れた。

(4) 情報誌『沖縄協会だより』の発行

当協会の事業及び沖縄に関する諸般の理解を深めるため、「沖縄協会だより」第12号～15号を発行し、内閣府、沖縄県、県内各市町村、沖縄関係団体等500カ所へ配布した。

(5) ホームページによる広報活動

当協会の事業を広報するため、インターネットを活用した沖縄協会ホームページの充実に努めた。

2. 沖縄関係団体等助成事業

沖縄県民の生活の向上及び沖縄県出身の青少年の健全育成に寄与し、沖縄における戦没者を慰霊するため、次の事業を行った。

(1) 沖縄女性の地位向上に寄与する研究及び活動に対する助成

沖縄女性の地位向上のため、社会的に意義ある研究及び活動を行う個人または団体に助成する事を目的とする「金城芳子基金」事業に対し4件の応募があった。同基金運営委員会で慎重審査の結果、「アメリカ施政権下(1945-72)に沖縄で行われたアメリカ軍法会議記録の調査」(高内悠貴)を助成対象に選定し、5月9日に助成金を贈呈した。

(2) 沖縄県の生活文化の発展に寄与する研究及び活動に対する助成

沖縄の生活文化の発展に寄与する意義ある研究及び活動を行う県内居住の個人及び団体並びに琉球大学家政学科同窓生に助成することを目的とする「琉球大学家政学科同窓会基金」事業に対し2件の応募があった。同基金選考委員会で慎重審査の結果「沖縄県の学力問題と幼児教育に関する社会学的研究～幼児教育が子どもの語彙力に与える影響～」(賀数さゆり)を選定し、6月13日に助成金を贈呈した。

(3) 本土で働きながら学ぶ沖縄県出身の青少年への勉学支援

勉学支援金審査委員会により決定した本土で働きながら学ぶ沖縄県出身の青少年10人(新規7人, 継続3人)に対し「働きながら学ぶ沖縄青少年支援基金」により勉学支援金を支給し勉学を奨励した。なお、制度発足以来の支援金受給者は延1,146人となった。また、本年度は記名基金へ3件(131,000円)の協力があり、基金総額は67,669,000円となった。

(4) 沖縄県豆記者交歓会の取材活動に対する協力

沖縄県豆記者交歓会が主催する豆記者団の取材活動及び交歓事業に対し協力した。

(5) 「しづたまの碑」の管理料助成

沖縄戦における全滅家族を祀る「しづたまの碑」の管理料を「霞会館基金」の果実により(一財)沖縄県遺族連合会に助成した。

(6) 沖縄全戦没者追悼式の共催

6月23日の慰霊の日に沖縄県が主催した沖縄全戦没者追悼式を(一財)沖縄県遺族連合

会及び（公財）沖縄県平和祈念財団とともに共催した。

3. 沖縄平和祈念堂事業

沖縄平和祈念堂を開館し、戦没者を追悼し平和を祈念する平和祈念堂の理念の普及に努めるとともに、堂宇及び付属施設の整備保全に努めた。

(1) 沖縄平和祈念堂の管理運営

- ① 参観者に平和祈念堂のパンフレットを配布するほか、沖縄平和祈念堂ホームページに施設の趣旨説明、施設の紹介、行事案内を掲載し、沖縄平和祈念堂の理念の普及と広報に努めた。
- ② 平和祈念行事の開催に際し、県内外のマスコミ各社の協力を得て行事の広報と理念の普及に努めた。
- ③ 大手旅行会社が企画する研修及び大手旅行社の沖縄支社と地元観光関連施設で構成される協力会の会合に積極的に参加し、情報交換と誘客に関する協力依頼に努めた。
- ④ インターネットを活用して平和祈念堂のホームページで平和祈念堂の予約状況の周知及び団体参観者の予約受付を行い、事務の効率化を図った。

参観者数

総参観者数：66,137人（有料入館者数：61,149人）

大人 …………… 25,243人（38.2%）

中・高校生 …… 35,906人（54.3%）

小人 …………… 4,988人（7.5%）

参観者の来堂方法：一般来堂者 …… 18,784人（30.7%）

旅行業者の案内によるもの …… 42,365人（69.3%）

平和祈念堂各種行事の参加人数：39回こどもまつり …………… 約500人

ぬちぬぐすーじさびらコンサートin摩文仁

「第4回モーツァルトレクイエムコン

サート」…………… 約380人

令和元年追悼式前夜祭 …………… 約400人

42回摩文仁火と鐘のまつり …… 約700人

- ⑤ 専門業者に委託して建築設備・消防設備・浄化槽・貯水槽の法定点検及び電気設備の年次点検を行った。
- ⑥ 消防設備の法定点検及び各設備の小破修繕を行った。
- ⑦ 沖縄平和祈念像、絵画等重要展示物の管理保全を図るため、警備会社に委託して夜間の警備に努めるほか、平和祈念堂構内の賠償責任保険を付保した。

- ⑧ 業者に委託して敷地内の清掃，樹木の手入れ及び緑化に努め，参観者に安らぎを与えるよう環境作りを推進した。
- ⑨ 広く一般の利用に供するため，戦没者を追悼する上で特別な日である6月23日沖縄慰霊の日及び8月15日終戦記念日を無料開放した。
- (2) 小中高校児童生徒が行う平和学習への協力
- ① 修学旅行等で沖縄平和祈念堂を訪れた児童生徒が実施する平和学習に対し，沖縄平和祈念堂の建設趣旨の説明や沖縄戦の記録映画の上映，会場提供等を行い，平和学習が円滑に運営されるように協力した。
- ② 修学旅行の下見に来た教師等に平和学習教材用DVD及び平和学習ハンドブックを寄贈し，平和学習の奨励に努めた。
- ③ 沖縄への修学旅行と平和祈念堂での平和学習を奨励するため，本土の小学校を中心とする教育関係機関を対象にホームページを通じて，平和学習教材用DVD「清ら島沖縄～摩文仁からのメッセージ～」と平和学習ハンドブック「清ら島 沖縄」改訂増補版の希望を募り，要望のあった学校等に配布した。
- (3) 各種団体が行う慰霊祭・演奏会・諸行事への会場提供及び協力
- 各種団体が戦没者を追悼し，世界の恒久平和を祈念して実施した次の慰霊祭・演奏会・諸行事に対して会場を提供し，会場設営の協力やマイク等の備品の貸出しを行い，事業の円滑運営に協力した。
- ① NPO法人手話ダンスYOU&I沖縄「わかば」による手話ダンス 2019年5月21日
- ② 表千家献茶式・献音奉賛（主催：表千家流尚風会） 2019年6月2日
- ③ 山内盛彬伝承楽曲保存会（主催：山内盛彬伝承楽曲保存会他） 2019年6月29日
- ④ てだこ学園大学院平和学習講座（事務所2階会議室） 2019年7月23日
- ⑤ 「みるく世がやゆら」コンサート（主催：埼玉県人会） 2019年7月27日
- ⑥ 沖縄・奄美大島・鹿児島「第21回和合の茶会」（主催：裏千家淡交会沖縄支部）
2019年8月11日
- ⑦ 第27回一祈りと平和の集いー「沖縄から世界へひろげよう平和の祈り」（主催：沖縄宗教者の会） 2019年8月15日
- ⑧ 糸満平和祈念コンサート（主催：同コンサート実行委員会） 2019年8月25日
- ⑨ 和みの会・龍馬バイオリンコンサート（主催：和みの会） 2019年9月14日
- ⑩ 第3回青年の船50周年記念沖縄大会（主催第3回青年の船参加者） 2019年10月22日
- ⑪ 念法眞教総本山金剛寺慰霊祭（念法眞教団） 2019年10月26日
- (4) 慰霊・平和祈念行事の開催
- ① こどもまつり
- 5月5日に第39回こどもまつり「こども琉球芸能奉納」を開催した。まつりには，約500人が参加し，子ども達による琉球舞踊・創作太鼓・空手演武の奉納，沖縄県立

芸術大学音楽学部琉球芸能専攻有志による琉球古典音楽の献奏を行った。

② むちぬぐすーじさびらコンサートin摩文仁

「第4回モーツァルトレクイエムコンサート」

(主催：レクイエムコンサート実行委員会 共催：沖縄県立芸術大学・当協会)

6月16日に平和の礎に刻銘されたすべての方々の追悼と平和公園から全世界に恒久平和の祈りを発信するためレクイエムを開催した。約380人の出演者・聴衆が参加し、沖縄県立芸術大学オーケストラ・沖縄レクイエム合唱団による「モーツァルトレクイエムコンサート」を行った。

③ 沖縄全戦没者追悼式前夜祭

6月22日に沖縄県、(一財)沖縄県遺族連合会及び(公財)沖縄県平和祈念財団の共催のもとに、沖縄県が行う令和元年沖縄全戦没者追悼式をより意義づけるため、その前夜祭を6月22日に開催した(41回目)。式典は、各県の遺族会代表及び県内各団体の代表、一般合わせて約400人が参列し、琉球古典音楽各流派が一堂に会して琉球古典音楽の演奏を奉納した。

上皇陛下が皇太子殿下時代に詠まれたお歌(琉歌)を瓦屋節に、故外間守善氏の琉歌を金武節に、琉球古典音楽各流会派合作の琉歌を辺野喜節に、それぞれのせて献奏し、一流舞踊家による琉舞を奉納した。また、前夜祭を厳粛な気持ちで迎えるため、平和祈念像のほこりを払う“浄め”を6月14日に行った。

④ 摩文仁・火と鐘のまつり

戦没者の霊を慰め、永遠の平和を祈念して、大晦日の夜から元旦にかけて、第42回「摩文仁・火と鐘のまつり」を開催した。まつりは、沖縄県、糸満市、県内マスコミ等11団体の後援と一般財団法人沖縄県遺族連合会はじめ11団体の協賛・協力を得て、外国人留学生を含む約700人県内外の人びとが参加して国際色豊かに行った。

また、まつりと新年を心あらたに迎えるため平和祈念像のほこりを払う“浄め”を12月26日に行った。

(5) 美術館の運営及び絵画の活用

美術館展示絵画テーマ「宇宙即私の希求」を基に絵画を年2回入れ替えて展示した。

[絵画の展示期間と展示作品数]

・2019年6月～11月 作品25点

・2019年12月～2020年5月 作品25点

(6) 行幸啓等要人応接

平和祈念堂を訪れた次の要人に応接した。

6月23日 安倍晋三内閣総理大臣

12月14日 秋篠宮皇嗣同妃両殿下「第43回全国育樹祭」御臨席に伴う沖縄地方事情御視察

(7) 清ら蝶園の運営

命と平和のシンボルである蝶の飼育と放蝶を通して命と平和の尊さを参観者に伝えるために運営する清ら蝶園の食草及び蜜源の植栽を行い機能の充実に努めた。

(8) 修繕・整備

- ① ロビー非常用照明器具の取替工事
- ② 全空調機基板ヤモリガード修繕工事
- ③ 貴賓室空調機取換え工事
- ④ プレハブ倉庫腐食の修繕工事
- ⑤ 案内版設置工事
- ⑥ 祈念像 LED スポットライト照明器の修繕工事
- ⑦ 貴賓室改修・トイレ部分改修工事
- ⑧ 自動火災報知器(煙感知器)取替工事

4. その他の事業

慰霊行事参列のため上京した沖縄遺族団（48人）の経費の一部（30,000円）を（一財）沖縄県遺族連合会に対して助成した。また、東京沖縄県人会、（公財）沖縄県国際交流・人材育成財団南灯寮（各10,000円）に助成した。

庶務の概要

1. 行政庁に対する提出及び届出並びに申請

平成30年度事業報告書等の提出及び2019年度事業計画書等の提出を行った。

2. 会議開催状況

理事会、評議員会及び勉学支援金審査委員会を次のとおりに開催した。

(1) 理事会

① 2019年度第1回理事会（2019年5月22日）

開催場所 TKP御茶ノ水カンファレンスセンター 2D室

付議事項 第1号議案 平成30年度事業報告及び収支決算報告について
第2号議案 定時評議員会の開催について

② 書面による理事会（2019年6月28日）

付議事項 議案 代表理事の選定につて

③ 書面による理事会（2020年2月14日）

付議事項 議案 評議員会の開催について

④ 2019年度第2回理事会（2020年3月5日）

開催場所 パシフィックホテル沖縄 エフカイの間

付議事項 第1号議案 2019年度収支予算の一部変更（案）及び運用財産の一部
取り崩しについて

第2号議案 2020年度事業計画及び収支予算書（案）等について

第3号議案 資産運用規程の一部変更について

第4号議案 普天間アトリエについて

第5号議案 本会の今後の運営について

(2) 評議員会

① 2019年度定時評議員会（2019年6月12日）

開催場所 TKP御茶ノ水カンファレンスセンター 2D室

付議事項 第1号議案 平成30年度事業報告及び収支決算報告について

第2号議案 任期満了による評議員改選について

第3号議案 任期満了による理事1人の再任について

② 2019年度第2回評議員会（2020年3月5日）

開催場所 パシフィックホテル沖縄 マノアの間

付議事項 第1号議案 2019年度収支予算の一部変更（案）及び運用財産の一部取
り崩しについて

第2号議案 2020年度事業計画及び収支予算書（案）等について

第3号議案 資産運用規程の一部変更について

第4号議案 普天間アトリエについて

第5号議案 本会の今後の運営について

(3) 勉学支援金審査委員会（2019年7月10日）

開催場所 公益財団法人沖縄協会東京事務所

審査事項 2019年度勉学支援生について

事業報告の附属明細

1. 研究広報事業

(2) 第41回沖縄研究奨励賞

選考過程と日程

月日	選考過程
2019年	
6月25日	推薦応募の依頼・報道依頼 全国の学会、大学、研究機関等（約400件）に対して推薦応募依頼を、報道機関（約50件）に対して報道依頼を行った。
7月15日	推薦応募受付開始
9月30日	推薦応募締切 全国から16件の推薦応募が寄せられた。
10月10日	書類選考（＝第1次選考）を開始
11月8日	選考委員会を開催し部門別選考と全体選考を行った。 部門別選考（＝第2次選考） 自然科学部門、人文科学部門、社会科学部門に分かれて選考を行った。 全体選考（＝最終選考） 部門別選考に残った候補者について全選考委員で選考を重ねた結果、自然科学部門の富永篤氏、西辻光氏、有本飛鳥氏、社会科学部門の山本章子氏の3件を受賞者に決定した。
12月5日	マスコミ発表
2020年	
1月23日	贈呈式・受賞者記念講演・祝賀会 （パシフィックホテル沖縄で開催）

1. 研究広報事業

(4) 情報誌『沖縄協会だより』の発行

『沖縄協会だより』発行内容一覧

号数・発行月	主な内容
第12号 2019年6月	<ul style="list-style-type: none"> ・「沖縄から世界に向けての平和発信 レクイエムコンサート～鎮魂への思い～ 沖縄県立芸術大学教授 庭野隆之 氏 ・沖縄平和祈念堂における平和学習 ・トピックス ・沖縄協会主催・共催行事 ・応募案内 沖縄研究奨励賞、沖縄平和祈念堂改修工事に関するご寄附について ・沖縄平和美術館 沖縄出身画家作品紹介①安次富長昭作「唐破風」 ・平和の絵—「戦争と平和」:西村計雄作「聖なる沖縄の空 平和の鐘は四方に鳴り響く」 <制作意図>
第13号 2019年9月	<ul style="list-style-type: none"> ・「人を樹うるに如くは莫し」 昭和女子大学名誉教授 川平朝清 氏 ・トピックス ・沖縄協会主催・共催行事 ・応募案内 沖縄研究奨励賞、沖縄平和祈念堂改修工事に関するご寄附について ・沖縄平和美術館 沖縄出身画家作品紹介②安次嶺金作「台風眼」 ・平和の絵—「戦争と平和」:西村計雄作「闘牛」<制作意図>
第14号 2019年12月	<ul style="list-style-type: none"> ・第41回沖縄研究奨励賞受賞者決定 沖縄における両生類の系統分類および生物地理に関する研究:富永篤氏 沖縄県特産の海藻類ゲノムに関する研究:西辻光希氏・有本飛鳥氏 日米地位協定と沖縄:山本章子氏 ・トピックス ・沖縄協会関係事業他募集案内 ・平和の絵—「戦争と平和」西村計雄作「キビの花と太陽」<制作意図> ・沖縄平和美術館 沖縄出身画家作品紹介③安谷屋正義作「海」
第15号 2020年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会「沖縄観光の現状と将来展望」 講師:一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー会長 下地芳郎 氏 ・協会関係事業他募集案内 ・第41回沖縄研究奨励賞受賞記念講演 琉球列島の両生類の起源と多様性 富永 篤(琉球大学教育学部・准教授) 沖縄特産海藻のゲノム研究～モズク・海ぶどうを用いて～ 西辻光希(沖縄科学技術大学院大 学マリンゲノミクスユニット・研究員) 沖縄で安全保障を研究する意味 山本章子(琉球大学人文社会学部国際法政学科・ 講師) ・トピックス ・平和の絵—「戦争と平和」西村計雄作「神木に包まれた幻のヤマネコたち」<制作意図> ・沖縄平和美術館 沖縄出身画家作品紹介④石嶺傳郎作「傍」

2. 沖縄関係団体助成事業

(3) 沖縄県豆記者交歓会に対する事業

取材活動日程

	月日	時間	主な日程	宿泊先
第1日目	7月29日 (月)	07:15 09:40 16:00	那覇空港発 → 羽田空港へ 羽田空港着 内閣総理大臣表敬 沖縄担当部局取材	東京
第2日目	7月30日 (火)	08:40 10:15 11:45 午後	○世田谷区長、同区議会議長、同教育長表敬訪問取材 ○世田谷区郷土資料館見学 *世田谷区郷土資料館 集会室にて昼食 都内見学	東京
第3日目	7月31日 (水)	午前 12:00 13:30 15:40 18:30	国会議事堂見学 *衆議院第一議員会館にて昼食 都内見学 ○皇嗣同妃両殿下並びに悠仁親王殿下ご接見 *在京沖縄出身学生との懇談会	東京
第4日目	8月1日 (木)	午前 午後	羽田空港発 → 釧路空港へ 根室市長表敬訪問及び北方領土関係取材 根室市内中学生との交流会	根室
第5日目	8月2日 (金)	午前 午後	納沙布岬、北方館見学取材、北方四島交流センター 根室市 → JR釧路駅着 → 札幌	札幌
第6日目	8月3日 (土)	午前 午後 18:50	北方領土対策本部長表敬訪問取材 新千歳空港発 → 羽田空港 → 那覇空港 那覇空港到着、解団式	

○ … 沖縄協会が連絡調整を行った。

* … 沖縄協会が経費を負担した。

3. 沖縄平和祈念堂事業

(2) 小中高校児童生徒が行う平和学習への協力

②, ③ 平和学習 DVD, ハンドブックの寄贈及び配布

・平和学習 DVD 「さとうきびの詩 清ら島 沖縄～摩文仁からのメッセージ」



【DVD の内容】

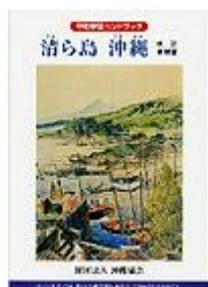
「プロローグ～摩文仁から悲しみの詩が聞こえる～」

1. 「沖縄の歴史と文化～琉球王国と伝統文化～」
2. 「沖縄戦の悲劇～住民を巻き込んだ地上戦～」
3. 「沖縄の今～米軍基地問題と再開発～」
4. 「摩文仁からのメッセージ～平和を願う沖縄のころ～」

「エピローグ～沖縄慰霊の日・平和の使者、摩文仁の空へ～」

付録データ [平和学習ハンドブック改定増補版の一部]

・平和学習ハンドブック 「清ら島 沖縄」



【ハンドブックの構成】

主題編

1. 沖縄の概要アジアから見た沖縄
2. 歴史のあらまし
3. 沖縄戦
4. アメリカ統治時代
5. 復帰後の沖縄
6. 平和への願い

補足編

1. 沖縄の自然
2. 伝統文化
3. 島々の姿等